

元消防団副団長の野本さん「瑞宝単光章」を受章

元白老町消防団副団長の野本輝さん（日の出町、77）が「瑞宝単光章」を受章しました。12月11日に町役場で大塩英男町長から勲記と勲章が伝達されました。

野本さんは、昭和50年1月に同団に入団。令和5年3月31日に勇退するまでの間、48年3カ月という長きにわたり地域防災に尽力しました。野本さんは「長いと思ったが終えてみたらあつという間でした。まさかこんな賞を頂けるとは驚きました。とてもありがたいことです」と振り返り喜びを話していました。（12月11日）



株式会社希松、株式会社ナチュラルサイエンスがそれぞれ「紺綬褒章」を受章

町内虎杖浜でナチュの森を運営する株式会社希松（東京）、株式会社ナチュラルサイエンス（同）の両社がそれぞれ「紺綬褒章」を受章しました。昨年度、企業版ふるさと納税制度を活用し両社から本町に多額の寄付をいただきました。

両社の小松令以子代表取締役社長は「白老町とは良い関係を結べていると思っています。これからも虎杖浜地区を盛り上げていきたい。登別市とも力を合わせてやっていけたらうれしいです」と話していました。

同日、町は株式会社希松から虎杖浜、竹浦地区の振興にと100万円の寄付を受けたことに対する感謝状を贈呈しました。（12月8日）



まちづくり 協力に感謝

公園ベンチの設置・寄贈に感謝状

令和5年8月から今年3月にかけて、胆振総合振興局発注の飛生川砂防工事を行っている菱中・岩倉特定建設工事共同企業体から、町内の竹浦第一号公園のベンチ2基（約31万円相当）の無償設置・寄贈を受けました。社会貢献活動の一環。

来庁した菱中建設株式会社（苫小牧）の中西由一常務取締役＝写真左＝と岩倉建設株式会社（同）の岡垣久営業部長に感謝状を贈りました。大塩英男町長は「公園整備は町民からも要望が多い町の課題の一つです。力を入れるべきところなのでありがたい」と感謝していました。（11月29日）



図書館に図書購入費を寄付

白老町青色申告会（山口美津男会長＝写真左から2人目）から図書購入費3万円の寄付を受けました。社会貢献の一環で、租税教育や税務関係の図書の充実を利用してほしいと寄付しました。今回で23回目の寄付で、購入冊数は累計約400冊になります。山口会長は「子どもたちにとって読書は大事。子どもたちのためになるものを選んでほしい」と話していました。（12月6日）



福祉施設に清涼飲料水を寄贈

北海道コカ・コーラボトリング株式会社（佐々木康行代表取締役社長）から、自社製品の清涼飲料水360本の寄贈を受けました。「クリスマスプレゼントです。」と毎年道内各地の福祉施設に贈っています。同社グループ会社の伊深勝弘課長から目録が手渡されました。伊深課長は「これからも続けていきたい。いずれは全道179市町村すべてに配りたい」と話していました。本町には今年で18回目。清涼飲料水は町内の各福祉施設に順次贈られる予定です。（12月8日）

